

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT



ビジネスパートナーのた めの行動規範

ビジネスパートナーとの関係におけるサステナビリティに関するフォルクスワーゲングループの要件

Code of Conduct für Geschäftspartner

Anforderungen des Volkswagen Konzerns zur Nachhaltigkeit in den Beziehungen zu Geschäftspartnern

目次

はじめに	3
目的と動機	4
協力	5
適用範囲	6
要件	7
1. 環境保護	7
2. 従業員の人権および労働権	9
3. 透明なビジネス関係	12
4. 公正な市場行動	13
5. 責任ある原料サプライチェーンを促進するための注意義務	14
6. 組織およびプロセスへのサステナビリティ要件の統合	15
フォルクスワーゲングループの要件への準拠の検証	17
不正行為を報告するための報告オプションと連絡窓口	18
要件に違反した場合の法的結果	20
契約上の義務	21

はじめに

次の要件は、特にサプライヤーおよびセールspartnerに関して、ビジネスパートナーの企業活動における考え方および行動に関するフォルクスワーゲングループの期待を定義しています。これらの要件は、フォルクスワーゲングループとそのパートナー間のビジネス関係完遂のための基本と考えています。

ビジネスパートナーのためのこれらのサステナビリティ要件は、国連グローバル・コンパクトの原則、国際商工会議所の持続可能な開発のための事業許可、OECD多国籍企業行動指針、ビジネスと人権に関する指導原則および国際労働機関（ILO）の関連規約、並びに持続可能性推進パートナーシップイニシアティブの一部として発行されたサプライチェーンにおけるサステナビリティ・パフォーマンスを向上させる指針等の国内／国際的な規定および条約に基づいています。

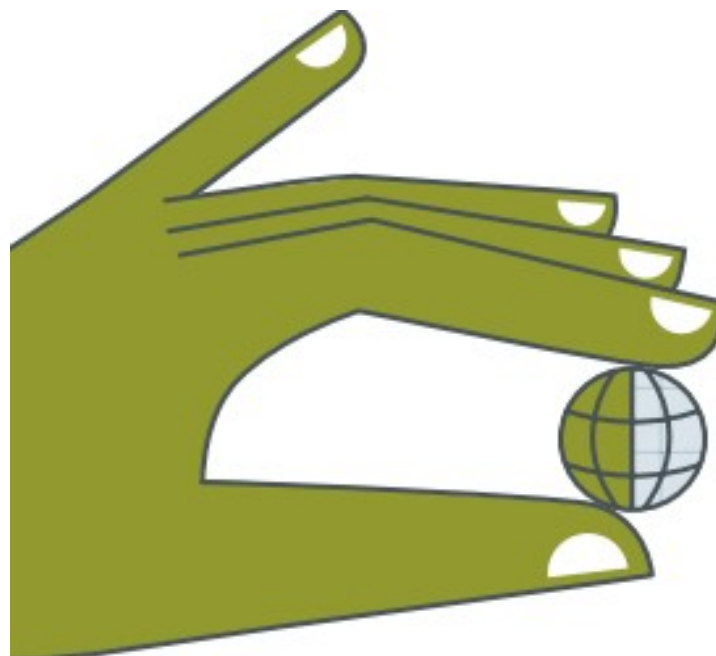
さらに、サステナビリティ要件は、フォルクスワーゲンでの社会権および労使関係の宣言、フォルクスワーゲングループの労働安全方針、フォルクスワーゲンの環境方針およびこれから派生した環境方針とガイドライン、品質方針、フォルクスワーゲングループ従業員行動規範等の社内基準および価値にも基づいています。

目的と動機

我々の目的は、我々の製品とサービスの品質および永続的価値によって、また成果を上げ、持続可能な事業活動によって、競争力を維持することです。我々の企業の長期的成功は、我々がリスクと機会をどれだけ迅速に識別するか、および我々が一貫して法律、規則、倫理原則、我々自身の自発的コミットメントを順守していることにかかっています。

我々はフォルクスワーゲングループ内で高い基準を設定しているだけでなく、バリューチェーン全体に渡ってこれらの標準の順守を確保するために努めています。このアプローチは、責任ある行動と商業的成功は相反するものではなく、実際は互いに発展させるものであることの認識に基づいています。

我々は、すべての従業員だけでなく、我々のビジネスパートナーにもこの理解と考え方を期待しています。我々のビジネスパートナーは、これらの原則およびそれらに伴う義務を彼らの従業員およびビジネスパートナーに伝えます。また、ルールを追加するかもしれません。



協力

フォルクスワーゲングループのビジネスパートナーは、グループのビジネス成功において不可欠な役割を果たしています。パートナーシップは、双方にとって有益な永続的ビジネス関係を作り出します。そのため、グループはビジネスパートナーとの緊密な連携に注目しています。

サステナビリティ要件を適用することにより、我々は自分たちの活動の経済的、環境保護上、社会的インパクトに対する責任を認識しています。我々は、我々のビジネスパートナー、特に職場での人権、健康および安全、環境保護、腐敗防止に懸念のあるビジネスパートナーにこれも期待しています。



適用範囲

次のサステナビリティ要件は、フォルクスワーゲングループとそのビジネスパートナー間のすべてのビジネス関係に適用されます（それらが各ビジネス活動に適用される限り）。

さらに、ビジネスパートナーは、彼ら自身のビジネスパートナーによる、およびサプライチェーンに沿って、これらの要件の順守を確保するために適切な措置を講じなくてはなりません。

要件

1. 環境保護

フォルクスワーゲングループは、自社の製品およびサービスの環境適合性の継続的な改善、並びに経済的要因を考慮しながら、ライフサイクルを通して天然資源に対する要求を削減することに対して責任を負っています。ビジネスパートナーは、自分たちが活動しているすべての国で適用されるあらゆる環境法および規定を順守しなくてはなりません。

次の方針および基準は、サプライヤーに対して拘束力があります：

- フォルクスワーゲン環境方針
- 技術開発部の環境目標
- VW基準 01155（車両供給部品）
- VW基準 99000（コンポーネント開発契約の履行に関する一般要件）の2.1項（基準の目標）、8項（環境適合性）、9.1（資材の要件と禁止事項）および 9.2（資材の要件）
- 標準部品仕様に記載されている仕様

さらに、フォルクスワーゲングループは、すべてのビジネスパートナーに以下の点の考慮および順守を期待しています：

環境管理システムの作成と使用

環境指向の管理は、企業方針の主要な目的の一つです。そのため、フォルクスワーゲングループは全ビジネスパートナーに対して、関連するリスクプロファイルと共に、適切な環境管理システムを現場に整備することを求めています。グループは、100名以上の従業員がいる生産拠点を運営しているビジネスパートナーが国際標準ISO14001またはEUのEMAS規則に準拠した認定を受けることを期待しています。販売パートナーに対しては、フォルクスワーゲングループは国際標準ISO 14001、またはISO 14001との適合を推奨しています。

環境課題への積極的なアプローチ：

環境および健康へのダメージの回避

ビジネスパートナーは相当な注意と先見の明を持って環境課題に取り組まなくてはなりません。環境に優しい技術の開発と普及を奨励する必要があります。サプライヤーは、目標を設定し、環境の重要業績評価指標を監視することによる製品およびサービスの環境パフォーマンス改善が期待されています。従業員の環境および健康への影響は避けられるか、製品およびサービスのライフサイクル全体を通して、すべての活動で最小限に抑えられなくてはなりません。ビジネスパートナーは、特に、温室効果ガスの排出を含む、環境や健康へのリスクとなる大気排出を最小限にするよう努めなくてはなりません。製品およびサービスに関する環境の重要業績評価指標を改善するために、サプライヤーはサプライチェーン全体を通じた温室効果ガス排出の削減も含め、最も重要な環境指標の積極的な管理を提供しなくてはなりません。フォルクスワーゲングループは、ビジネスパートナーの成長を監視しています。そのため、サプライヤーは、要請に応じて、総エネルギー消費量（MWh）とCO₂排出量（メートルトン）（スコープ1、2、3）に関する情報をフォルクスワーゲングループに提供しなくてはなりません。

資源効率のよい製品とプロセス

エネルギー、水、原材料の有効活用、再生可能な資源の使用、環境および健康への被害の最小化は、すべて開発、原料の採取、製品の耐用年数およびリサイクル段階、並びに他の活動において考慮されます。

ビジネスパートナーは、環境や健康に対して悪影響のある物質および材料の使用は避けなくてはなりません。そのために、ビジネスパートナーは、環境に優しく、長期にわたって有効な代替ソリューションを考え出す必要があります。ビジネスパートナーは各市場の法的要件に準拠した物質に関して登録、公表、該当する場合は、承認を得る義務があります。

廃棄物とリサイクル

節約、資源の再利用、リサイクル、並びに残留廃棄物、化学製品、廃水の安全で環境に優しい廃棄は、開発、生産、製品の耐用年数および使用後のリサイクル、並びに他の活動において考慮されなくてはなりません。

品質と安全性

納品時、すべての製品およびサービスが契約で合意した品質および安全基準を満たし、安全に使用できる状態でなくてはなりません。

2. 従業員の人権および労働権

フォルクスワーゲングループにとって、国際的に認められた人権の尊重はすべてのビジネス関係の基礎となっています。我々のビジネスパートナーは、従業員および他の関係者の権利を尊重し、彼らを国際社会のルールに従って扱うことを約束します。

奴隷および人身売買の禁止

ビジネスパートナーは、強制および拘束労働の意識的な使用、並びにあらゆる形式の現代の奴隷および人身売買を拒否します。奴隷労働または非自発的な囚人労働はありません。雇用関係は自由意思に基づいて締結され、従業員によって、自らの考えで合理的な通知期間内に終了されます。

児童労働禁止と若年従業員の保護

児童労働は禁止されています。州の規定に基づく雇用許可の最低年齢を順守してはなりません。そのような州の規定がない場合、国際労働期間（ILO）の条約（C138）が適用されます。この条約に基づいて、条約の第6条と第7条に記載されているケースを除き、15歳未満の子供が就職したり、直接的または間接的に働いたりしてはなりません。ビジネスパートナーは、18歳未満の若年労働者が残業または夜勤をしないようにするか、彼らの健康、安全、気力、成長を害する労働条件から保護する必要があります。

差別や嫌がらせの禁止

ビジネスパートナーは、あらゆる形の差別や嫌がらせを拒否します。ビジネスパートナーは、例えば民族、肌の色、性別、宗教、国籍、性的指向、社会的背景、年齢、身体的または精神的制限、配偶者の有無、妊娠、労働組合または政党への所属などの理由で、これが民主主義の原則および異なる意見のものに対する寛容に基づいている限り、いかなる従業員も差別してはなりません。

通常、従業員は彼らの資格や能力に基づいて選ばれ、雇用およびサポートされます。ビジネスパートナーは、嫌がらせのない労働環境の確保を約束します。個人に対する敬意を育む社会環境を促進してはなりません。ビジネスパートナーは、従業員が身体的または精神的に非人道的な扱い、体罰または脅迫を受けることがないようにしてはなりません。

報酬と福利厚生

通常の労働時間（1週間）に対して支払われる、または受け取る報酬と福利厚生は、少なくとも法的に有効な最低保証額に相当します。法的規定または労働協約がない場合、それらは従業員とその家族が標準的な生活を確保できる、産業固有で慣習的な報酬と福利厚生がベースになります。

労働時間

ビジネスパートナーは、労働時間が少なくとも各国の法的要件または各国の経済部門の最低基準に相当するようにしなくてはなりません。法的要件または最低基準がない場合、1週間に最大48時間、かつ7日間につき24時間以上の休息というILOの国際標準が適用されます。ILOによると、一時的かつ緊急作業のような場合には、最大12時間の超過が週ごとに認められています。

労働安全衛生と防火対策

フォルクスワーゲングループのビジネスパートナーは、各国の労働安全衛生および放火に関する法律を順守しなくてはなりません。いかなる労働安全衛生措置にも、従業員の支出は伴わないものとします（ILO条約155号）。さらに、仕事に関連する健康被害の継続的削減および労働安全衛生および防火の改善を可能にするプロセスを確立する必要があります。

この目的のためのビジネスパートナーの義務：

- 考えられる危険に関する情報を従業員に提供し、関連する予防および是正措置を現場で施して危険を最小限にすること。情報は、従業員が理解できる言語で提供されなくてはなりません。
- 仕事関連の健康障害の予防、労働災害の予防、応急処置、化学製品の管理および防火に関する従業員教育を実施すること。
- 適切な保護装備および保護服を無料で提供すること。
- 火災探知機や消火器などの適切な棒か設備を設置すること。
- 労働災害および結果として生じる予防措置を監視および管理すること。
- 化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）またはCLP規則（分類表示包装規則）に従ってラベルを付けること。化学物質は、各国の規定に従って保管する必要があります。

- 適切な緊急対策、防火設備、事故発生時の応急処置のための救急品を提供し、犠牲者のさらなる処置のために適切な輸送を組織すること。
- 十分な数の非常口、避難経路、避難場所（十分な案内表示があること）を確保すること。

ビジネスパートナーのあらゆる努力にもかかわらず、職場で事故が発生した場合、各国の関連規定に従って応急処置を行う必要があります。

労働条件と生活条件

ビジネスパートナーは、各国の法律、規定、標準を考慮して、従業員にトイレ設備と飲料水を提供します。食事および食事の準備並びに食料の貯蔵のための設備はすべて衛生的でなくてはなりません。仕事の性質上、作業者のための寮を提供する必要がある場合、それらは清潔かつ安全で、十分なスペースを提供するものでなくてはなりません。

結社の自由

労働組合および従業員代表を作り、それらに参加するという全従業員の基本的権利は尊重されます。この権利が現地の法律によって制限されている国では、代わりに正当な従業員参加オプションが提供されるものとします。

3. 透明なビジネス関係

ビジネスパートナーの委託

フォルクスワーゲングループとそのビジネスパートナーは、自分自身の行動および自分たちのビジネスパートナーの選択に対して責任を負います。そのため、フォルクスワーゲングループは、そのビジネスパートナーに関してリスクベースのインテグリティ・デューデリジェンスを実施します。グループのビジネスパートナーは誠実に行動し、フォルクスワーゲングループの評判を守ります。同様に、彼らは規定や規則を守って行動する、適切にチェックされたビジネスパートナーとのビジネス関係のみ維持できるように努めます。彼らは、特定された違反を正し、将来的にそれらを防止するための適切な行動を取ります。

利益相反の回避

フォルクスワーゲングループのビジネスパートナーは、客観的な基準だけに基づいて決定を下し、経済的または個人的な利益や関係による影響は受けません。

腐敗防止

フォルクスワーゲングループとそのビジネスパートナーは不正行為を容認せず、そのような行為に対しては行動を起こします。そのため、フォルクスワーゲングループは、賄賂によって競争が影響を受けたり、歪められたりしないようにするための国内および国際的な取り組みを支援します。グループはビジネスパートナーに、ファシリテーション・ペイメント（行政によるルーチン業務の円滑化のための支払い）として知られているものも含み、いかなる形の腐敗も拒否および防止するよう求めています。ビジネスパートナーは、彼らの従業員、下請け業者および代理店が、顧客、行政、その他の第三者への/からの賄賂、リベート、ファシリテーション・ペイメント、不正な寄付金、不正な支払いまたは利益の付与、提供、承認を行わないようにしなくてはなりません。

4. 公正な市場行動

自由競争

ビジネスパートナーは、公正かつ自由な競争を尊重します。そのため、フォルクスワーゲングループは、ビジネスパートナーに対して、適用される競争法および独占禁止法を守るよう求めています。特に、競合他社、サプライヤー、顧客、あるいはその他の第三者との非競争的な取り決めまたは協定に加わったり、市場の優位的地位を濫用したりしてはなりません。ビジネスパートナーは、競争において敏感な情報の交換や、不正な方法で競争を制限する、または潜在的に制限する可能性のあるその他の行為がないようにしなくてはなりません。

輸出入管理

ビジネスパートナーは、商品、サービス、情報の輸出入に関して適用されるすべての法律を厳守します。さらに、制裁リストに従います。

マネー・ローンダリング

ビジネスパートナーは、マネー・ローンダリングに対して適用される法規定を順守します。

秘密情報の保護

ビジネスパートナーは、すべての情報を適切な方法で使用および保護しなくてはなりません。さらに、データはその分類に即して管理されなくてはなりません。ビジネスパートナーは、機密データが適切に収集、処理、保存、消去されるようにしなくてはなりません。ビジネスパートナーは、彼らの従業員に営業上の秘密を保持させます。機密情報が公表されたり、第三者に伝えられたり、他のいかなる形でも無断で入手可能にされたりすることはありません。従業員、顧客、ビジネスパートナーに関連する全個人データの処理（キャプチャ、保存、収集、使用、提供など）は、適用されるデータ保護法に従って行われなくてはなりません。

5. 責任ある原料サプライチェーンを促進するための注意義務

我々のサプライヤーは、関連する原材料（特に、スズ、タルタル、タングステン、金、コバルト、マイカ）に関して、彼らのデューデリジェンス義務を順守するよう求められます。これには、（特に、武力紛争の直接的または間接的資金調達、児童労働、強制労働、奴隷を含む重大な人権侵害に関する）リスクの特定、およびそのようなリスクを最小限に抑えるための適切な対策を取ることが含まれます。また、上流のサプライチェーンに沿い、原料の採取にまで遡って透明性を高めるためのサプライヤーによる継続的な努力も含まれます。サプライヤーまたはサブサプライヤーによって使用された製錬所/精製所に関する情報は、フォルクスワーゲンのリクエストに応じてグループに開示されなくてはなりません。我々は、サプライヤーがOECD紛争地域及び高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・デリジェンス・ガイダンスの要件を満たしていない精錬所/精製所からの原料を使用しないことを期待しています。

これらのデューデリジェンス要件は、デューデリジェンスプロセスの不可欠な部分である環境保護、人権、従業員の労働権、透明なビジネス関係および公正な市場行動に関する上記のサステナビリティ要件を拡張したものです。

6. 組織およびプロセスへのサステナビリティ要件の統合

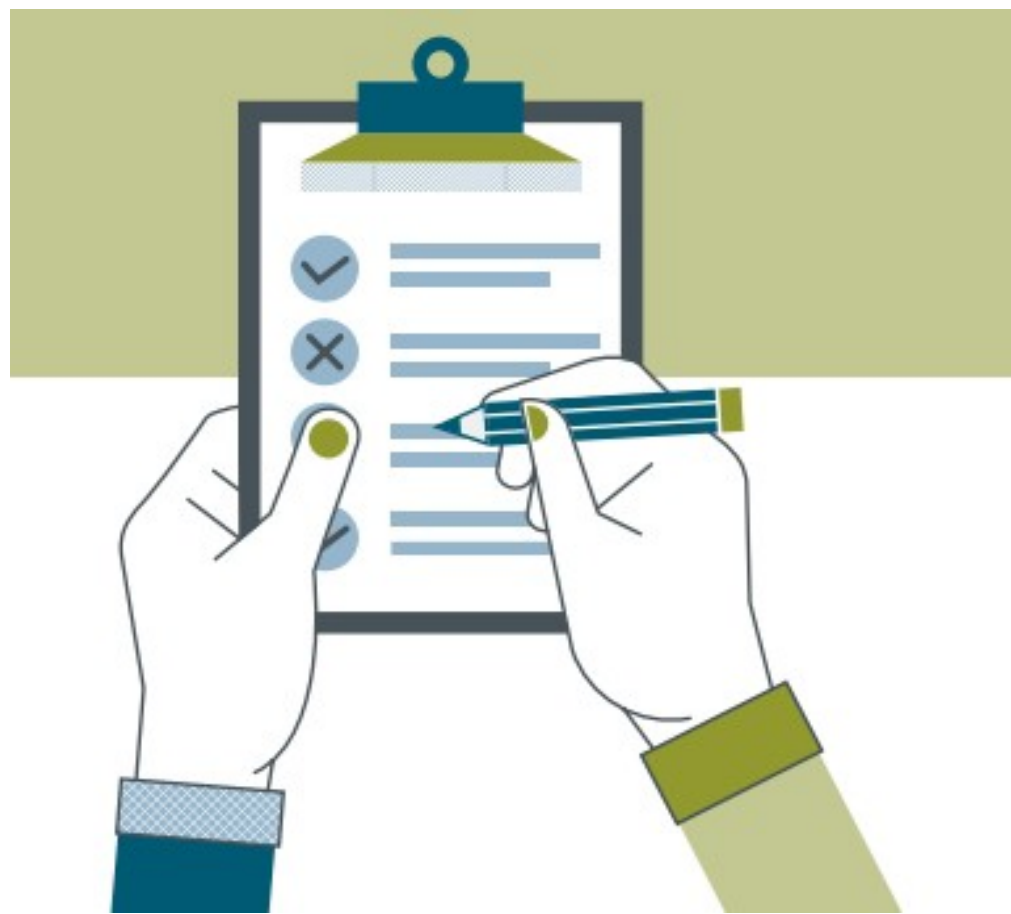
フォルクスワーゲングループは、これらのサステナビリティ要件の中で固定された価値が、ビジネスパートナーの体系化され、有能な管理によって日々の業務に統合されることを期待しています。経営者は法的要件およびその他の要件を特定および評価し、従業員がこれらの要件を守るように訓練しなくてはなりません。

ポリシーステートメント

フォルクスワーゲングループは、ビジネスパートナーに社会的基準、倫理的基準および環境基準に対する自分たちのコミットメントを記述した内部ポリシーステートメント（行動規範など）の作成を推奨しています。この声明は、ビジネスパートナーの現地で従業員が理解できる言語で記されていないとはなりません。

ドキュメンテーション

法律で要求されている限り、ビジネスパートナーは関連する文書およびメモを記録に残し、規則の順守を確保しなくてはなりません。これには、必要な許可およびライセンスを記録に残すことも含まれます。



トレーニング

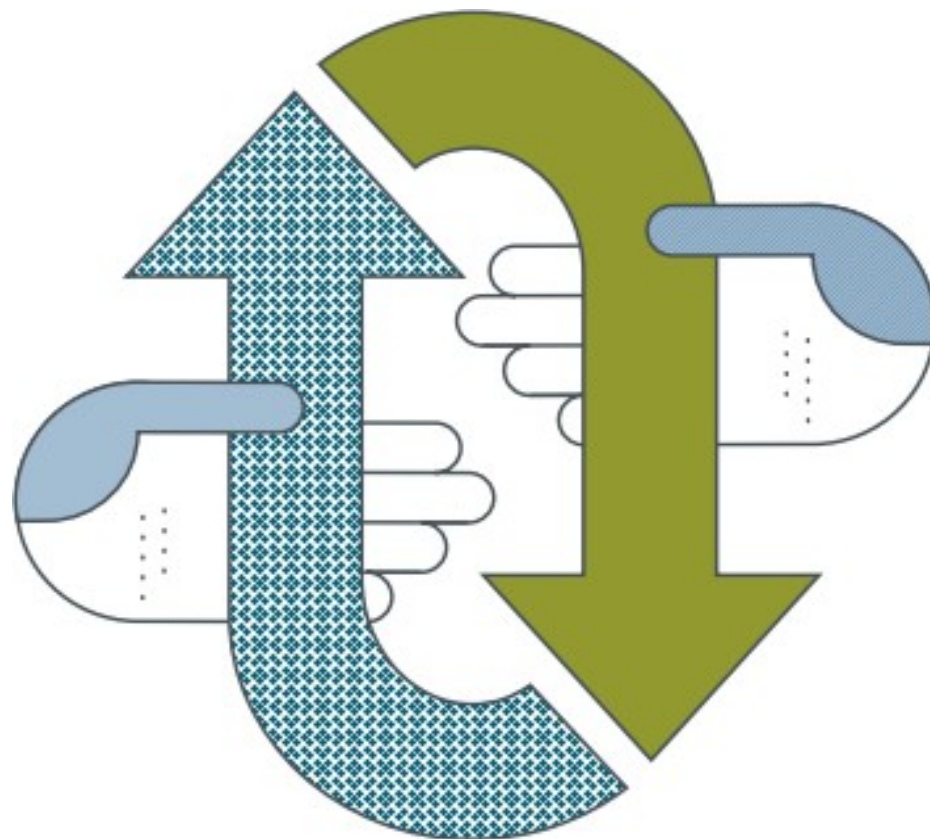
ビジネスパートナーは、ガイドラインの定義づけ、プロセスの実施、従業員への期待の伝達を改善するために、トレーニングプログラムを作成する必要がある。ビジネスパートナーは、絶えず従業員に資格を与え、規則および規定に従って行動するように促さなくてはなりません。

責任

フォルクスワーゲングループは、ビジネスパートナーにサステナビリティ責任者、または各ビジネスパートナーの経営者に報告する同様の責任者の選任を推奨しています。この責任者は、社内でサステナビリティの目標と対策を立てて実施し、行動規範の順守を確保しなくてはなりません。

不正行為への対処

フォルクスワーゲングループは、このドキュメントに記載されている規定に違反した時、ビジネスパートナーの従業員が率直に話すことができることを期待しています。



フォルクスワーゲングループの要件への準拠の検証

フォルクスワーゲングループは、適正な手段を用いて、これらの要件が順守されているか検証する権利を留保します。この検証は、アンケートの形をとるか、現地に専門のスタッフが配置されます。

このような現地監査は、必ず事前通知後にビジネスパートナーの代表者の立会いの下、通常の勤務時間内に、適用される法律に従って、特にデータ保護に関して実施されます。

上記の検証／現地監査は、ビジネスパートナーによる委託より先に実施される場合があります、それらは契約の必須条件となります。サプライヤーのサプライチェーンにおけるサステナビリティ要件に対する不適合が特定された場合、しかるべき期間内にサプライヤーによって評価されます。サプライヤーは、フォルクスワーゲングループの追加費用なしで、そのような不適合を是正する責任があります。

不正行為を報告するための報告オプションと連絡窓口

フォルクスワーゲングループ、従業員、ビジネスパートナーを守るため、不正行為は速やかに特定、処理および是正されなくてはなりません。それは不正に対する合理的理由に基づいて、考えられる重大な規則違反に自ら進んで注意を引くと共に、皆さんの側で警戒を呼び掛けます。我々はまた、ビジネスパートナー、顧客、その他の第三者からのこのような情報を尊重します。

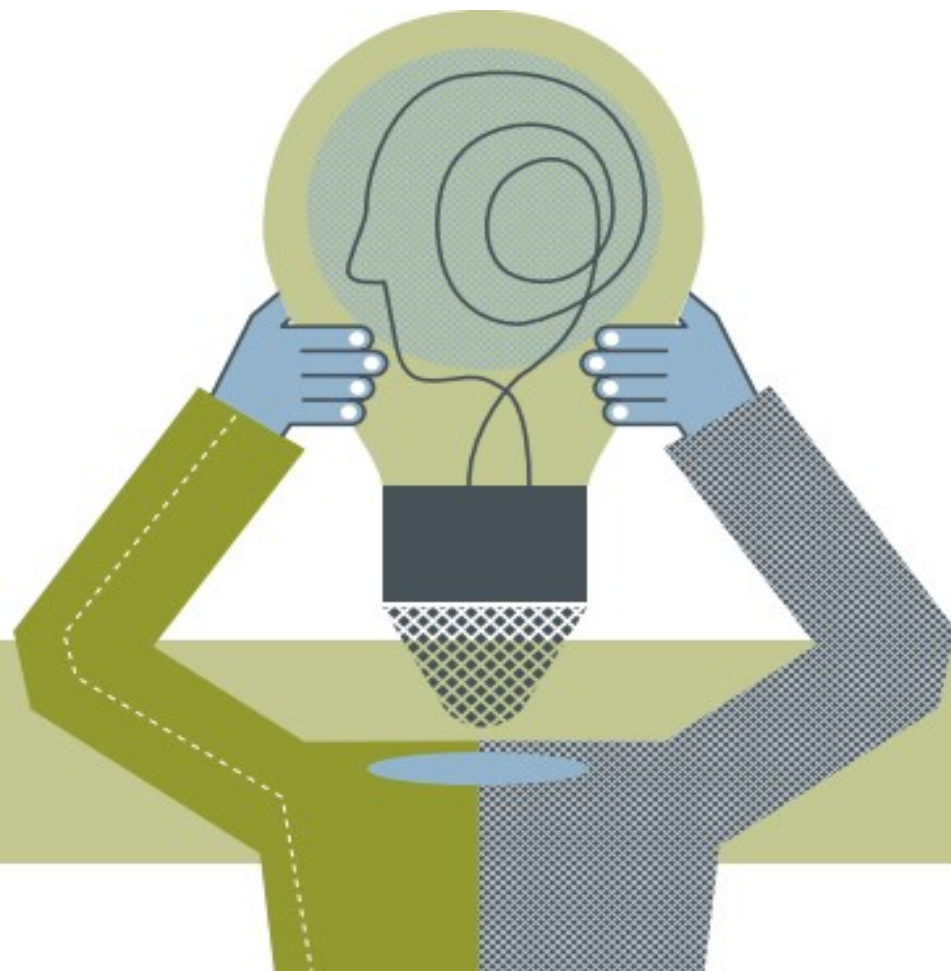
フォルクスワーゲン内部告発システムは、グループの従業員による重大な規則違反および法律違反の報告に対して責任があります。これらは特に、フォルクスワーゲングループまたはグループ会社の一つの評判または経済的利益を著しく損なう不正行為です。

公正かつ透明な手順で、内部告発システムは会社、関係者、内部告発者を保護します。このシステムは社内の専門スタッフによる報告書の部外秘かつ専門的な処理と共に、標準化されて迅速なプロセスに基づいています。

- フォルクスワーゲングループとの協力時に、フォルクスワーゲングループの従業員またはビジネスパートナーの従業員の潜在的な不正行為の具体的証拠がある場合、フォルクスワーゲン内部告発システムに報告してください。内部告発システム（オンブズパーソンを含む）は、様々な方法でアクセスすることができます。例えば、フォルクスワーゲンのウェブサイト (www.volkswagenag.com)の「Group」タブ、「Compliance & Risk Management」タブをクリックしてください。もしサプライヤーの従業員による潜在的な不正行為の不正に対する合理的理由がある場合、**Eメール(sustainability@vwgroupsupply.com)**またはフォルクスワーゲン内部告発システムで報告してください。

フォルクスワーゲン内部告発システムは、調査事務所で働く弁護士との接触、独立したメールボックス経由での文書の交換および連絡のためにインターネットベースの通信プラットフォームを使用するオプションを提供しています。このプラットフォームは、機密にされ、保護されています。内部告発者は、報告書を作成する際、自分の名前を明かすかどうかを自分で決めることができます。

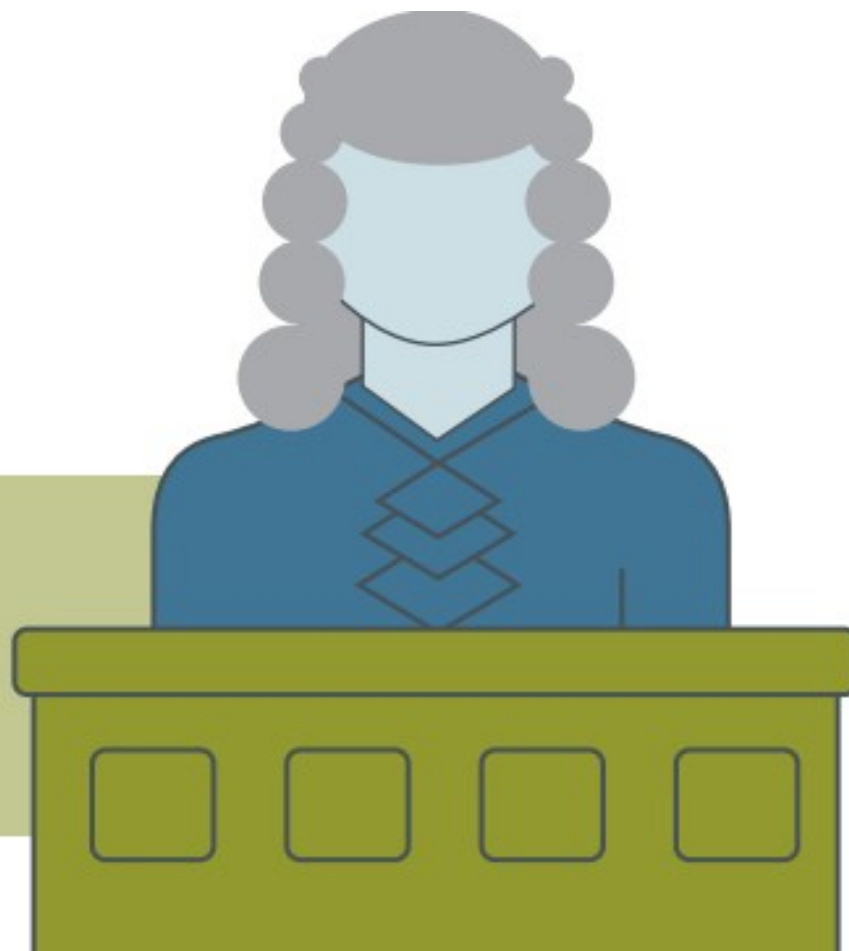
さらなる連絡先として、外部オンブズパーソンを利用することもできます。彼らは（フォルクスワーゲングループに対しても）職業上の守秘義務がある弁護士です。その結果として、自分の名前を明かすことを望まない内部告発者は、フォルクスワーゲングループに対して匿名性が確保されます。オンブズパーソンは内部告発者の承認を得て、内部告発者が希望する場合は匿名で、フォルクスワーゲン内部告発システムに報告書を転送します。



要件に違反した場合の法的結果

フォルクスワーゲングループは、本文書に記載されている要件の順守はビジネス関係に不可欠であると考えています。グループは、フォルクスワーゲングループのビジネスパートナーがこれらの要件を順守しなかった場合、適切な法的措置を取る権利を留保します。

ビジネスパートナーが、将来同様の不正行為が行われないように即時対策を施したことをフォルクスワーゲングループに保証および証明することができる場合、そのような結果を控え、代わりに代替アクションを取るかどうかの最終決定はフォルクスワーゲングループにあります。



契約上の義務

本ドキュメントに記載されている原則とは異なる個別の契約の下で、義務がビジネスパートナーとの間で合意されている場合、そのような相反する義務が優先されます。

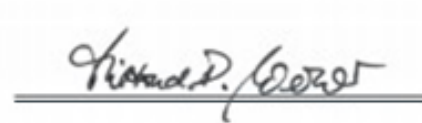
2019年5月29日、ヴォルフスブルク



Dr. Stefan Sommer
部品& 調達



Dr. Christian Dahlheim
グループセールス



Hiltrud Dorothea Werner
インテグリティ及び法務

Volkswagen Group
Group Procurement
38436 Wolfsburg
Email: sustainability@vwgroupsupply.com

Volkswagen Group
Group Compliance
38436 Wolfsburg
Email: compliance@volkswagen.de

2019年5月版